

タコノアシ

Penthorum chinense

ベンケイソウ科

カテゴリー

大分県 IB

環境庁 II

種
子
植
物



河川や池沼辺，水田などの水湿地に生える多年草。茎の高さは約1 m，葉は披針形で長さ10cmほどになる。花期は8～10月，茎の先端部に数本の枝を放射状に出し，多数の花をつける。その様子が，吸盤をつけたタコの足を連想させる。花にはふつつ花弁がなく，植物体と同じような色をしてあまり目立たない。県内の生育地は点在し，個体数も少ない。土地造成や河川の改修工事，あるいは洪水などで消失した生育地があり，絶滅の危険性が高くなっている。

(写真・文：辻 寛文)

県内分布 日田低地・丘陵地，玖珠丘陵地・山地，別府湾沿岸域，豊後水道域，大野川上流域

分布域 本州（関東地方以西），四国，九州（福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島）朝鮮半島，中国，中国（東北部），ウスリー，東シベリア